



# 学校だより 穂波平

令和5年度 第1号  
富士宮市立富士宮第四中学校  
静岡県富士宮市穂波町13-1  
TEL26-2944/FAX22-1498

校訓  
考える

学校教育目標 「主体的に行動する生徒」  
●伝え合い学び合う授業 ●認め合い高め合う仲間 ●磨き合い鍛え合う心と体

令和5年度がスタートしました。4月7日に久しぶりに登校した生徒たちの明るい笑顔を見て、今年度も素晴らしい1年になることを確信しました。今年度は544名の生徒と45名の教職員が富士宮第四中学校で生活を共にします。お互いの良さを認め合い、切磋琢磨してより良い四中を創り上げていきましょう。今年度もよろしくお願いいたします。

## 「応援され、愛される人に」 第77回入学式 校長式辞より(一部抜粋)

校長 菊地 範士

新入生のみなさんは、本日より、晴れて四中生となりました。在校生並びに教職員一同、心から歓迎いたします。

先程の呼名に応えた一人一人の声や、まっすぐな姿勢に、中学生になった喜びと、これからの中学校生活に対する決意が満ちあふれ、大変嬉しく、頼もしく感じました。

中学校の三年間は、心も体も、一生のうちで最も成長する時期です。また、未来に向かって生きていくための準備期間ともいえます。将来、一人の自立した社会人として、どのような生き方をしていくかを、真剣に考えていかなければなりません。

本校には、中学校生活の柱となる学校教育目標があります。それは、「主体的に行動する生徒」です。

これは、仲間同士お互いに助け合いながらも、目の前の出来事を自分ごととして、自分で判断し行動する生徒であることを目指しています。その目標達成のためには、「何事にも一生懸命取り組むこと」が大切です。一生懸命な姿は人を感動させます。人は感動すると応援したくなります。誰からも応援され、みなさんに愛される人になってほしいと思います。



## 新入生代表宣誓(一部抜粋) 1年 市川 優羽 さん



私たちは、今日から始まる中学校生活に大きな期待をもっています。新しい友達、新しい制服、新しい教科、そして初めての部活動。しかし、その一方で小学校とは違う新しい環境となり、沢山の不安と緊張があります。

これからの生活では、沢山の悩みや壁にぶつかることがあると思いますが、小学校6年間で経験してきたことを活かしながら、乗り越えていきたいと思っています。私自身、特に勉強と部活の両立を頑張りたいと思っています。やるべきことと、やりたいことを両立させることは、これから大人になっていく私たちにとって大切なことだと思います。これまでの経験で身に付いた、自分で考え、判断し、行動することを意識して、全力で取り組んでいきます。

## 在校生代表歓迎の言葉（一部抜粋） 生徒会長 大島 想代 さん



この富士宮第四中学校は、豊かな自然に囲まれ、明るい笑顔と美しい歌声が溢れる素晴らしい学校です。四中には「あいさつ」「歌声」「清掃」の三大文化があり、私たちは先輩から引き継いだこれらの伝統を、より良いものにしていくため、日々意識しながら生活しています。

授業では、積極的に自分の意見を発表して仲間との学び合いを大切にしたり、家庭でも、それぞれの目標を達成できるように努力したりするなど、一人ひとりが勉強を頑張っています。

また、中学校には生徒会活動というものがあり、常時活動はもちろんのこと、四中最大の行事である四魂祭を生徒主体で創り上げていきます。

中学校は小学校に比べて、行事や部活動、勉強を通してたくさんの仲間と切磋琢磨し、大切な思い出がたくさんできる場所だと思います。仲間とともに、誇れるような温かい四中を一緒につくっていきましょう。